Victor "HIS MASTER'S VOICE"

取扱説明書

ノイズキャセリングヘッドホン

型名 HP-NCX78

シリコンイヤーピース使用例

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

0120−2828−17

携帯電話･PHS･FAXなどからのご利用は

電話　(045)450−8950
FAX　(045)450−2275
〒221-8528　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/
日本ビクター株式会社
〒221-8528　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

お買い上げありがとうございます。

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

LNT0105-001B

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号　行為を禁止する記号　行為を指示する記号

⚠警告

■この機器を分解・改造しない。
故障、火災・感電の原因となります。

■運転中は使用しない。
自転車やバイク、自動車などの運転中はノイズキャンセリングヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因になります。
このノイズキャンセリングヘッドホンは、周囲の音を低減します。歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に、踏切や横断歩道、駅のホームなどではご注意ください。

⚠注意

■ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■乾電池を加熱、分解、ショートさせたり、火の中へ投入しない。

■指定以外の乾電池は使用しない。
乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく。
乾電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

主な特長

●飛行機や電車、バスなど乗り物内の騒音を約 1/8 に低減 *1
●新設計回路により、気になるホワイトノイズ *2 を低減
●薄型ハウジング設計により、風きりノイズを低減
●優れた遮音効果の密閉型構造により、中高域ノイズを低減
●一体型ブッシング構造により、コードからのタッチノイズを低減
●外部の音がワンタッチで聞えるモニター機能搭載
●装着時の安定性を高める離脱式イヤーフック付属

*1 低域 (200Hz) にて、当社測定条件による。
*2 ホワイトノイズとは、ノイズキャンセリング回路から発生する、高い周波数帯の雑音です。

使用上のご注意

■雨や水に濡らさないでください。故障の原因になります。
■直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形・変質をまねくため、ご注意ください。
■汚れがひどい場合は、中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。
■本品が触れる部分の肌に異常を感じたときは、使用を中止してください。使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
■冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
■イヤーピースは消耗品です。通常の使用や保存状態でも、経年変化で自然劣化する場合があります。
■イヤーピースを誤って飲み込まないように、小児の手の届かない所に保管ください。
■ヘッドホンをモノラル機器に接続すると、L 側(左)の音楽しか聞こえません。その場合は、別売りのアダプター AP-112A をご使用ください。
■ヘッドホンを手などで覆うと、ノイズキャンセリング機能が働かなかったり、ハウリングを起こすことがあります。
■密閉型インナーイヤーヘッドホンは、コードのこすれ音や歩行時などに身体に伝わる音が聞こえる場合があります。
■本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
■乾電池の消耗時に、音声が歪んだり、ノイズが出ることがありますが、本機の故障ではありません。このような症状が発生した際には、新しい乾電池への交換が必要です。
■本機を航空機内で使用する場合は、各航空会社の指示にしたがってください。また、航空機内の音楽システムによっては、ご使用になれない場合があります。

低反発イヤーピース使用上のご注意

●イヤーピースが汚れた場合は、水に濡らした布をよく絞って表面をふいてください。水洗いはしないでください。
●イヤーピースの弾性がなくなった場合、汚れがひどい場合、破損・変形した場合は、新しいものと交換してください。
●直射日光下や高温多湿の環境での保存はイヤーピースの変色・劣化を早めますので避けてください。また、長期間ご使用されていない場合には状態を点検してから使用してください。

シリコンイヤーピース使用上のご注意

●イヤーピースが汚れた場合は、本体からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をよくふきとってからご使用ください。

保証とアフターサービス

●保証書は必ずお受け取りください

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●保証期間について

保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

当社は、このノイズキャンセリングヘッドホンの補修用性能部品を製造打ち切り後、6 年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるときは

「故障かな？・・・」の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ販売店に次のことをお知らせください。

■ ビクターノイズキャンセリングヘッドホン　HP-NCX78
■ お名前とおところ
■ 電話番号
■ 故障症状(詳しく)

なお修理のご用命の際は必ず本製品をご持参ください。

●アフターサービスについてご不明な点は

ご転居、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または別紙サービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて
ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

主な仕様

項目	仕様
型式	ダイナミック型
使用ユニット	口径 8.5 mm
インピーダンス	36 Ω(1 kHz：電源 ON 時) 14 Ω(1 kHz：電源 OFF 時)
出力音圧レベル	105 dB/1 mW(電源 ON 時) 103 dB/1 mW(電源 OFF 時)
最大許容入力	200 mW(IEC*)　* IEC(国際電気標準会議)規格
再生周波数帯域	18 Hz ～ 22,000 Hz
雑音抑圧量	18.5 dB 以上(200 Hz にて)(当社測定条件による)
電源	DC1.5 V(単 4 形乾電池 1 本)
乾電池持続時間	マンガン乾電池使用時：約 22 時間 アルカリ乾電池使用時：約 50 時間 (周囲の温度や使用条件により、異なる場合があります)
コード	1.5m(Y 型)、 φ 3.5mm24 金メッキ L 型ステレオミニプラグ付
質量	38 g(単 4 形乾電池含む) 26 g(電池含まず)
添付物・付属品	単 4 形乾電池(動作確認用)　1 個 航空機用プラグアダプター　1 個 イヤーフック　左右　各 1 組 イヤーピース S, M, L　各 2 個 低反発イヤーピース 2 個 キャリングポーチ　1 個 保証書 取扱説明書 サービス窓口案内

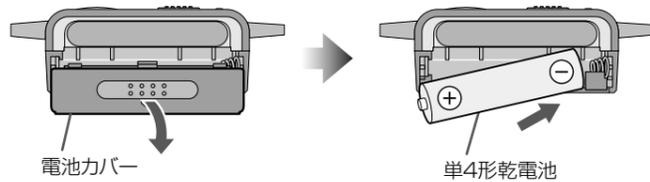
ノイズキャンセリングとは

飛行機や電車、バスなど、主に乗物内の騒音を、音楽の妨げにならないよう低減する機能です。*[1] そのため、音量を上げすぎることなく、音楽をお楽しみいただけます。

●再生機器を接続しないで本機の電源スイッチを「**ON**」にすると、周囲の騒音を低減することができます。
車内や機内でお休みになりたいときにお使いください。

●本機は、低い周波数帯域の騒音を約 1/8 に低減 *[2] しますが、乗物などのアナウンスや話し声、電話のベルなどの比較的高い周波数の音に対しては効果がありません。

*[1] 周囲からの騒音がまったく聞こえなくなるわけではありません。また、効果には個人差があります。
*[2] 200 Hz にて当社測定条件で、電源 OFF 時に対して

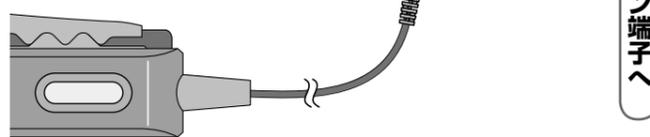
乾電池を入れる

電池カバーをあけるときに無理な力を加えると、電池カバーが破損する原因となりますのでご注意ください。
電池カバーのセロファン帯は乾電池の下に敷くようにし、乾電池を収納してください。

付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池に交換してください。

乾電池使用上のご注意

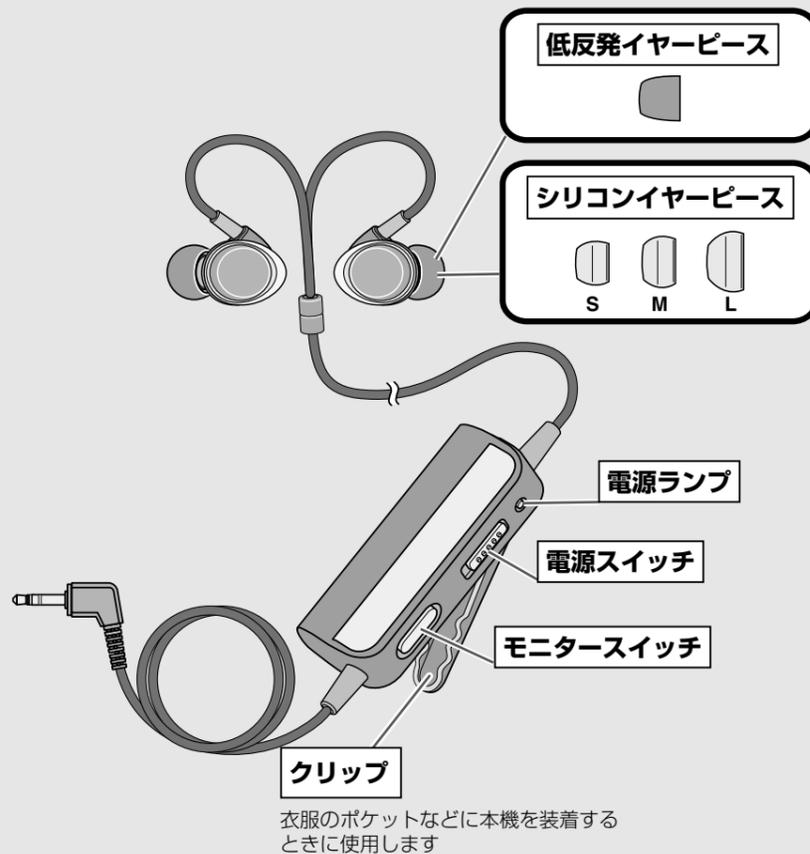
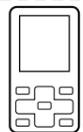
●乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
●乾電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

つなぐ

ヘッドホンや接続する機器の破壊などを防ぐため、ヘッドホンプラグを抜き差しするときは、接続する機器の音量を最小にしてください。

本機のプラグはステレオミニプラグです。

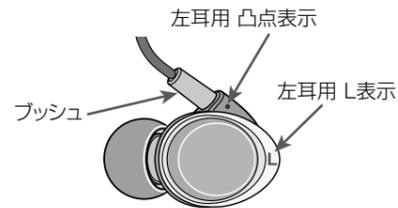
標準ジャック（φ 6.3 mm）のヘッドホン端子付き AV 機器に接続する場合は、別売りのステレオ標準プラグ←→ステレオミニジャック変換アダプター（AP-113A）をご使用ください

接続機器例

デジタルオーディオプレーヤー　など

衣服のポケットなどに本機を装着するときに使用します

装着のしかた

1. ヘッドホンの左右を確認します。

ヘッドホンには左耳用は L 表示、右耳用は R 表示があります。また、左耳用にはブッシュ付近に凸点があります。

2. ブッシュを上向きにしてヘッドホンを装着し、コードは耳の上にかけます。

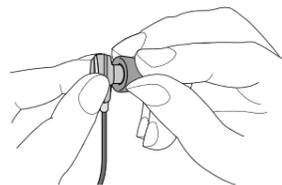
●コードの浮きが気になるときは、イヤーフックをお使いください。

より良い音質と十分なノイズキャンセル効果を得るために

イヤーピースは、お買い上げ時にはシリコンイヤーピース M（中）サイズが装着されていますが、耳穴にフィットしていない場合は低音が不足することがあります。より良い音質で楽しんでいただくとともに音漏れの低減や十分なノイズキャンセリング効果を得るために、シリコンイヤーピース S（小）／ M（中）／ L（大）、または低反発イヤーピースから最適のものを選び、耳穴にフィットさせてご使用ください。

●イヤーピースが耳に合わないと、ノイズキャンセル効果が得られません。

低反発イヤーピース使用時の装着方法
イヤーピースを指で軽くつぶして耳に入れます。
イヤーピースが復元して耳にフィットします。

●イヤーピースをつぶして耳に入れる時、つめを立てないで、指のはらでつぶしてください。つめを立てると、イヤーピース表面を傷つけるおそれがあります。

イヤーフックの取りつけかた

付属のイヤーフックをご使用になるときは、下図のようにしてヘッドホンに取り付けてご使用ください。

1. ブッシュをイヤーフックに取り付けます。

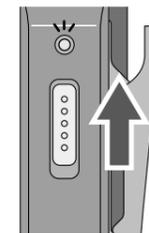
イヤーフックには左、右がありますので、取り付け前にご確認ください。

2. コードをイヤーフックの凹部にはめていきます。

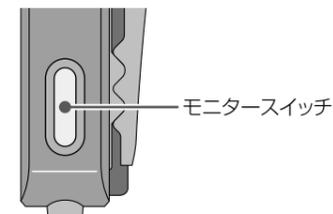
ノイズキャンセリング機能を使う

電源スイッチを「ON」にする

電源ランプが点灯します。

●本機の電源が「OFF」のときでも、音楽を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働きません。
また、ON 時と OFF 時では音量に差が生じます

モニター機能を使う

モニタースイッチを「ON」にする

●電源スイッチが「ON」のときモニタースイッチを押すと、押している間だけノイズキャンセリング機能が OFF し音楽がミューティングされて、車内アナウンスなど周囲の音が聞きとりやすくなります。

使い終わったら

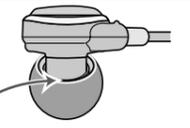
ヘッドホンをはずし、電源スイッチを「**OFF**」にします。

●本機は電源スイッチを「OFF」にしても、ごくわずかな電流が流れます。長時間使用しないときは電池を取り出しておいてください。

イヤーピース交換時のご注意

イヤーピースが確実に取り付けられていない場合、使用中に外れて耳に残ることがあります。
残った場合、耳に押し込まないよう十分注意してください。

シリコンイヤーピースの場合

図に示すようにイヤーピースが確実に取り付けられているか、ご確認ください。

低反発イヤーピースの場合

奥までしっかりと取り付けてください。

交換用イヤーピース（別売）

交換用イヤーピースは下記のものをお使いください。

交換用シリコンイヤーピース

サイズ	色	商品型番
S	黒	EP-FX2S-B
S	白	EP-FX2S-W
M	黒	EP-FX2M-B
M	白	EP-FX2M-W
L	黒	EP-FX2L-B
L	白	EP-FX2L-W

交換用低反発イヤーピース

色	商品型番
黒	EP-FX4-B
ライトグレー	EP-FX4-H

故障かな？・・・

故障かな？と思ったら、修理に出す前に次のことをお確かめください。

症状	対処
音がでない	・接続した機器の電源を入れ、再生を始める。 ・接続した機器の音量を確認する。 ・接続コードをしっかりと差し込む。 ・新しい乾電池と交換する。
電源ランプが点滅し、音が途切れる	・新しい乾電池と交換する。
音がひずむ	・接続した機器の音量が大きすぎないか確認する。 ・新しい乾電池と交換する。
電源が入らない	・新しい乾電池と交換する。
ノイズキャンセルの効果が弱い	・電源スイッチを確認する。 ・乾電池を確認する。 ・イヤーピースを耳の奥まで入れて密着させる。 ・イヤーピースのサイズを変えてみる。
ノイズが入る	・本機の近くで携帯電話を使用するとノイズが発生します。その際は本機と携帯電話を離してご使用ください。